

hp StorageWorks

ESL9000シリーズ テープ ライブラリ
アンパッキング/リロケータリング ガイド

製品番号: 243490-195

第5版 (2002年8月)



i n v e n t

© 2002 Hewlett-Packard Company.
© 2002 コンパックコンピュータ株式会社

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

ESL9000シリーズ テープ ライブラリ アンパッキング/リロケータリング ガイド
第5版 (2002年8月)
製品番号: 243490-195

目次

このガイドについて

表記上の規則	v
本文中の記号	v
装置の記号	vi
製品のWebサイト	vii

1 はじめに

2 設置場所の選択

床スペース	2-2
床との隙間	2-5
床の強度（床荷重）と傾斜	2-5
電源とアース	2-6
ライブラリのパワー サプライ	2-7
環境条件	2-8
ライブラリとホストワークステーション間の物理距離	2-8

3 インストールの準備

必要なツールと装置	3-2
ホストと診断用ワークステーションの指定	3-2
ESD対策の実施	3-3

4 ライブラリの開梱と移動	
ライブラリの搬入	4-2
ライブラリの梱包箱からの取り出し	4-2
ライブラリの移動	4-11
SHIPPING プレートの取り外し	4-16
輸送用固定具の取り外し	4-18
梱包材の保管	4-24
ライブラリの水平化	4-26
グripper固定具の再インストール	4-27
5 再配置	
新しい設置場所の確認	5-2
ライブラリの再配置の準備	5-2
テープカートリッジの取り出し	5-3
内部梱包材の取り付け	5-3
ライブラリのケーブルの取り外し	5-4
ライブラリのクレート梱包	5-5
クレート梱包の手順	5-5
ライブラリの動作準備	5-8

索引

このガイドについて

表記上の規則

このガイドでは、表1の表記規則を採用しています。

表1: 表記上の規則

項目	規則
キー名	太字で表記します
メニュー アイテム、ボタン名、 ダイアログ ボックス名	[]で囲んで表記します
ファイル名	イタリック体で表記します
ユーザ入力、コマンド名、システム応答 (出力およびメッセージ)	Monospaceフォントで表記します コマンド名は、大文字と小文字を区別しない限り、 すべて大文字で表記します
変数	イタリック体のMonospaceフォントで表記します
Webサイト アドレス	Arialフォントで表記します (http://www.compaq.com/)

本文中の記号

本文中の以下の記号の意味を示します。



警告: その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意: その指示に従わないと、装置の損傷やデータの消失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

重要: 詳しい説明や具体的な手順を示します。

注: 解説、補足または役に立つ情報を示します。

装置の記号



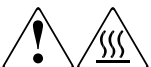
装置の表面または内部部分に触れると感電の危険があることを示します。カバー内には、一般のユーザが修理できる部品は入っていません。

警告: 感電を防止するために、このカバーを開けないようにしてください。



これらの記号が貼付されたRJ-45ソケットはネットワーク インタフェース接続用であることを示します。

警告: 感電、火災または装置の損傷を防止するために、電話または電気通信用のコネクタをこのソケットに接続しないようにしてください。



装置の表面または内部部品の温度が非常に高くなる可能性があることを示します。この表面に手を触れるとやけどをする場合があります。

警告: 表面が熱くなっているため、やけどをしないように、システムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。



電源やシステムにこれらの記号が付いている場合、装置の電源が複数あることを示します。

警告: 感電しないように、電源コードをすべて抜き取ってシステムの電源を完全に切ってください。



左のマークの付いた製品および機器は、1人で安全に取り扱うことができる重量を超えていることを示しています。

警告: けがや装置の損傷を防ぐために、ご使用の地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。

製品のWebサイト

HPのWebサイトでは、最新のドライバに関する製品情報を提供しています。HPのWebサイト <http://www.compaq.com/storage/> (英語) にアクセスするには、インターネットにログオンする必要があります。このWebサイトから、適切な製品またはソリューションを選択してください。

1

はじめに



警告: 必ず、ライブラリの開梱、移動、または再配置を開始する前に、このアンパッキング/リロケーション ガイドをよくお読みください。このガイドの指示に従わないと、けがや装置の損傷を引き起こす危険があります。

このガイドでは、HP StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリを開梱および再配置する手順について説明します。ライブラリの設置場所への移動と開梱が完了したら、『hp StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリ リファレンス ガイド』を参照して、ライブラリを設置してください。

StorageWorks ESL9198シリーズ テープライブラリは、最大8台のテープドライブを搭載し、最大198個のテープカートリッジを収納できる、自動保管検索ライブラリです（図1-1を参照）。

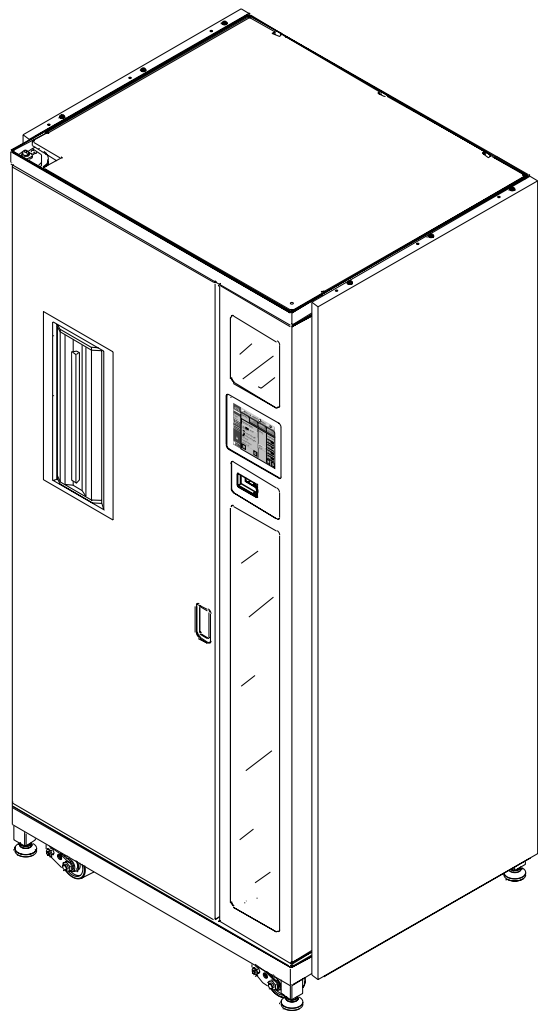


図1-1: ESL9198シリーズ テープライブラリ（正面）

StorageWorks ESL9322シリーズ テープ ライブラリは、最大8台のテープ ドライブを搭載し、最大322個のテープ カートリッジを収納できる、自動保管検索ライブラリです (図1-2を参照)。

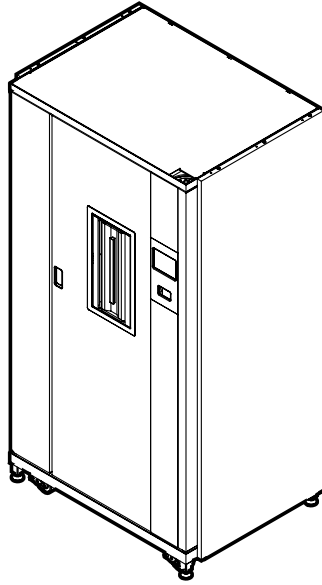


図1-2: ESL9322シリーズ テープ ライブラリ (正面)

StorageWorks ESL9326/ESL9595シリーズ テープライブラリは、最大16台のテープドライブを搭載し、最大326個のテープカートリッジ(ESL9326)最大595個のテープカートリッジ(ESL9595)を収納できる、自動保管検索テープライブラリです(図1-3を参照)。

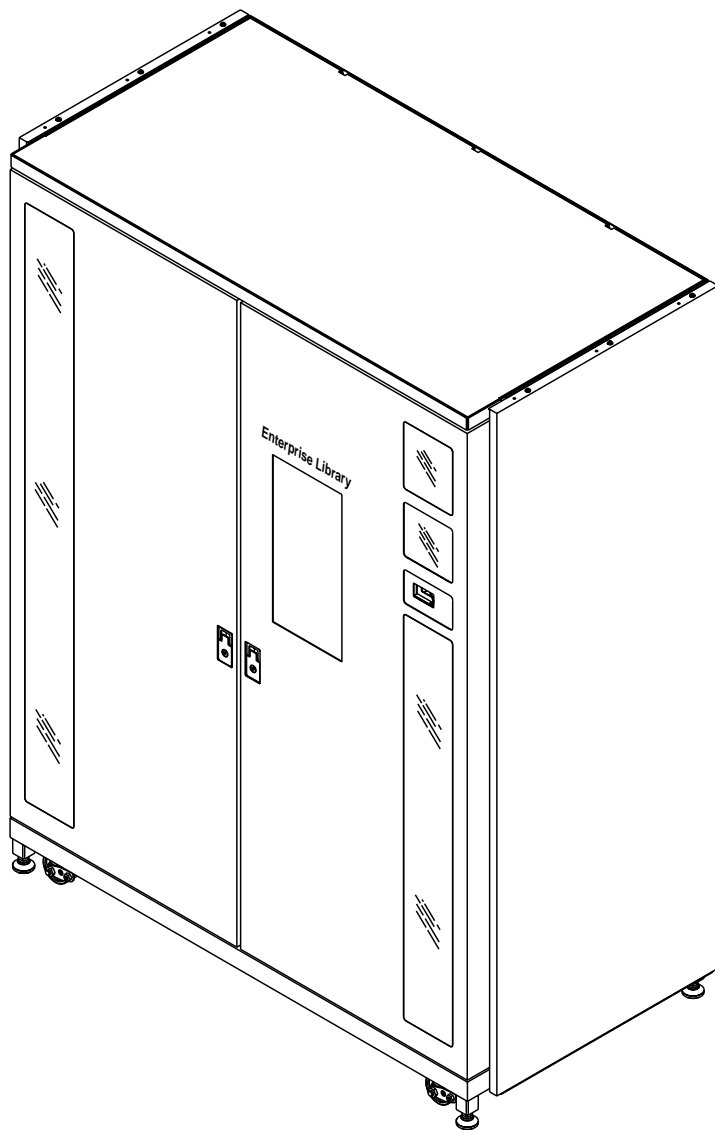


図1-3: ESL9326/ESL9595シリーズ テープライブラリ (正面)

設置場所の選択



警告: 必ず、『hp StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリ プリインストール シェアード サイト サーベイ』に記載されている指示をよく読んでから、設置場所を選択し、ライブラリを移動、開梱、または再配置します。この指示に従わないと、けがや装置の損傷を引き起こす危険があります。

HP StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリの設置場所を選ぶ際には、次の要件を考慮してください。

- 床スペース
- 床との隙間
- 床の強度（床荷重）と傾斜
- 電源とアース
- 環境条件
- ライブラリとホスト ワークステーション間の物理距離

床スペース

図2-1に、ESL9198ライブラリの設置に必要な最小床スペースを示します。

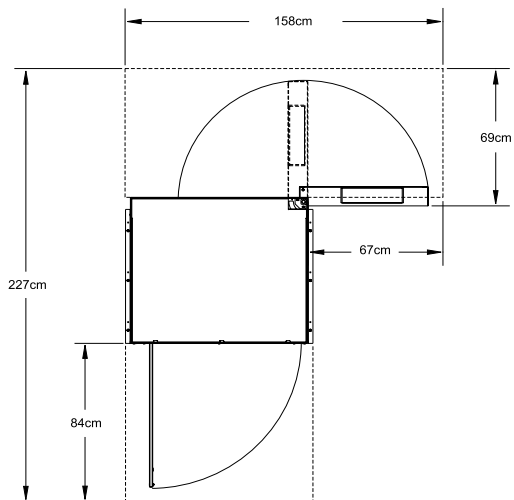


図2-1: 最小床スペースの要件 (ESL9198)

図2-2に、ESL9322ライブラリの設置に必要な最小床スペースを示します。

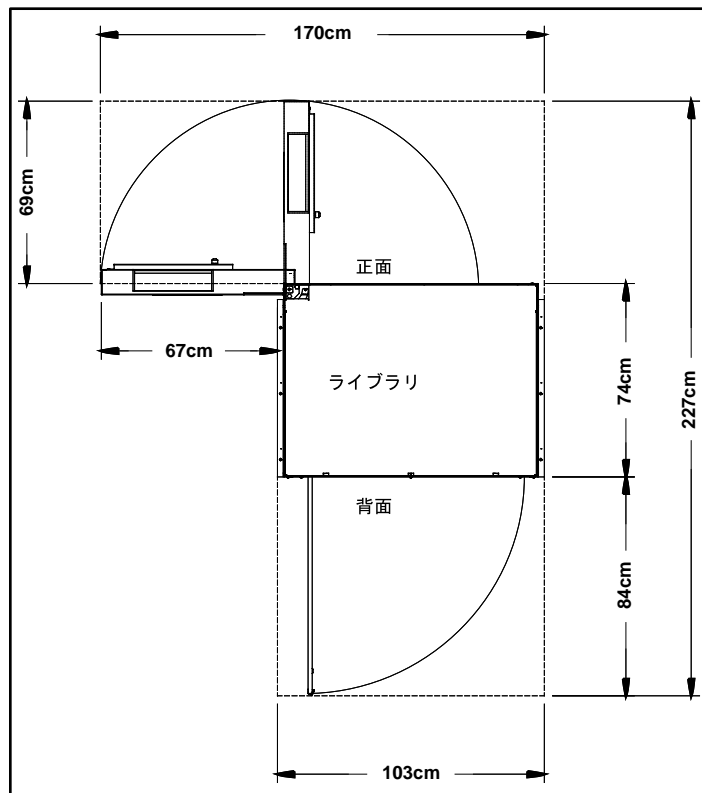


図2-2: 最小床スペースの要件 (ESL9322)

図2-3に、ESL9326ライブラリの設置に必要な最小床スペースを示します。

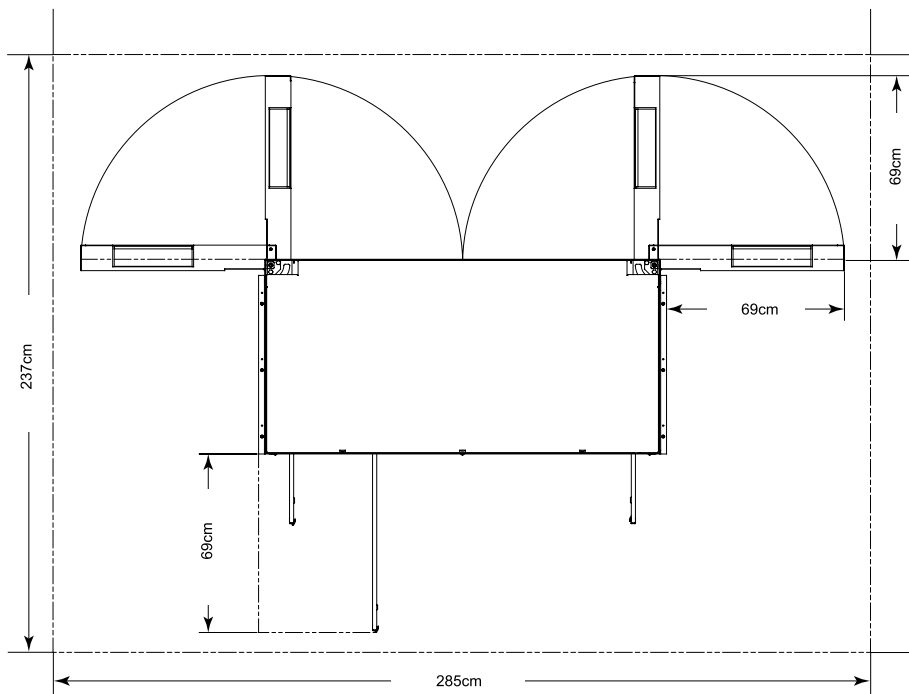


図2-3: 最小床スペースの要件 (ESL9326)

図2-4に、ESL9595ライブラリの設置に必要な最小床スペースを示します。

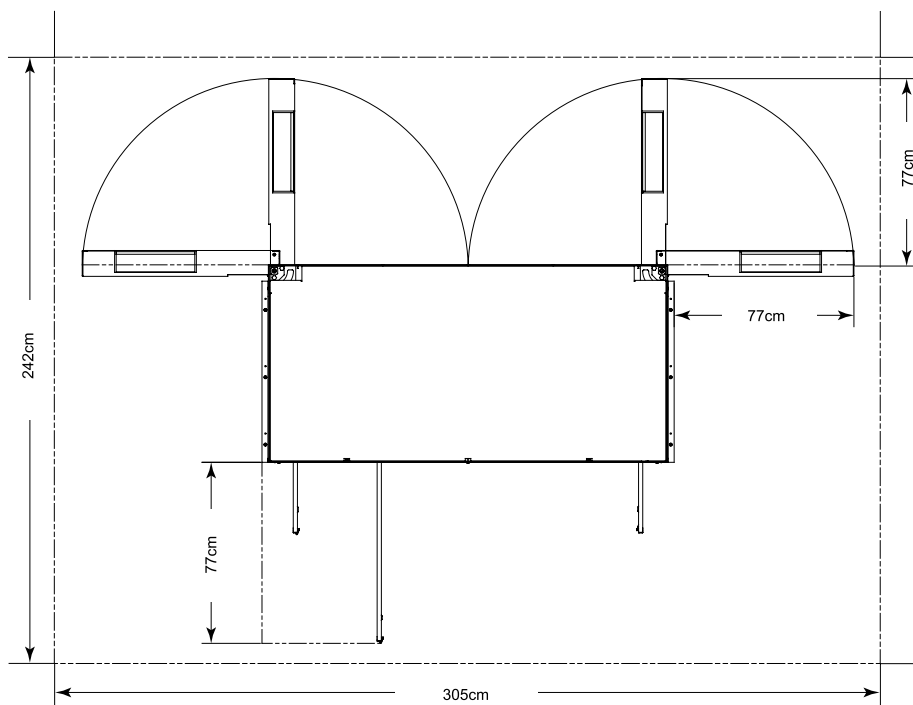


図2-4: 最小床スペースの要件 (ESL9595)

床との隙間

ライブラリと床との隙間は標準で19mmです。ライブラリは、平らでカーペットの敷かれていない、欠損のない床に配置してください。

床の強度（床荷重）と傾斜

設置場所の床荷重は、定格 $1221\text{kg}/\text{m}^2$ でなければなりません。これは、フルにロードされたライブラリを支えるのに十分な強度です。

床の傾斜は、 $1.83\text{m} \times 1.83\text{m}$ の面積に対して6.4mm以内でなければなりません。

電源とアース

ライブラリの定格は、100～240VAC、50～60Hz、16A～8A、1600Wです(ESL9198およびESL9322の場合は、1200W)。専用コンセントと20Aのサーキットブレーカをライブラリへの電源供給に必ず使用してください。さらに、使用する国で承認されている $3 \times 1.5\text{mm}^2$ のハーモナイズド電源コードと適切な電源コンセントを使用する必要があります。HP製品および電源コードに関する重要な安全上の情報については、『安全に使用していただくために』を参照してください。

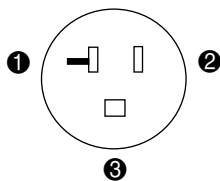


図2-5: 電源コンセントの要件 (北米の場合)

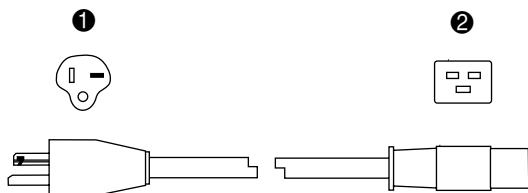
- ① ニュートラル
- ② ライン
- ③ アース

注: ライブラリには、リダンダントパワー サプライが搭載されています。このため、ライブラリの設置には2つの電源コンセントが必要です。



警告: ライブラリは、アース付きの電源コンセントに接続しなければなりません。ライブラリをアース付きの電源コンセントに正しく接続しないと、けがや装置の損傷を引き起こす危険があります。

米国およびカナダの場合、電源コードはUL/CSA認定済みで、14/3SJTコード、5-20Pプラグ、およびIEC-320 C19メス コネクタが取り付けられています。

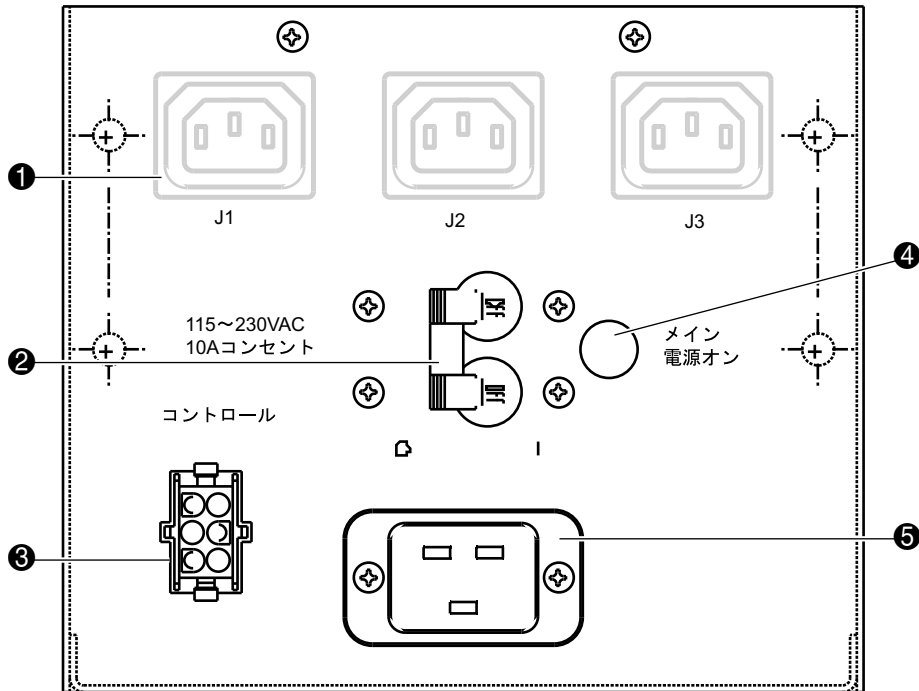


- ① プラグ: NEMA 5-20 (電源コンセントに接続)
- ② コネクタ: IEC-320 C19 (テープライブラリのパワー サプライに接続)

図2-6: 電源コード (米国およびカナダの場合)

ライブラリのパワー サプライ

図2-7に、ライブラリのワイドレンジパワーサプライを示し、その各部を説明します。



- ① 電源ソケット (内部使用のみ)
- ② サーキットブレーカ
- ③ サーキットコネクタ
- ④ ACインジケータライト
- ⑤ AC電源コネクタ (IEC-320 C19)

図2-7: ライブラリのワイドレンジパワーサプライ

環境条件

設置場所は、ライブラリの通常の動作時には、次の環境条件に適合していなければなりません。

- 湿度: 20% ~ 80%、結露しないこと
- 温度: 10 ~ 32
- 高度: 海拔3,048m以下

注: ライブラリ仕様の詳細については、『hp StorageWorks ESL9000シリーズ テープライブラリ リファレンスガイド』の付録Aを参照してください。

ライブラリとホスト ワークステーション間の物理距離

ライブラリ(SCSIバルクヘッド)とホストワークステーションのSCSIコネクタの最大物理距離は、低電圧ディファレンシャル(LVD)バスの特性により決められています(表2-1および表2-2を参照)。

注: ESL9198、ESL9322、およびほとんどのESL9326/ESL9595ライブラリの場合、SCSIバス エクステンダをバス1用(ロボット機構コントローラ、ドライブ0、ドライブ1)に使用しています。他のドライブペア(D2とD3、D4とD5、D6とD7、D8とD9)では、内蔵SCSIエクステンダは、使用していません。最大外部SCSIバスケーブル長については、表2-1と表2-2を参照してください。

他のドライブペア用に、SCSIバス エクステンダを購入できます。

表2-1: 物理距離 (ESL9198/ESL9322)

バス	デバイス	最大外部長
1	ロボット機構、D0、D1	20m
2	D2、D3	10m
3	D4、D5	10m
4	D6、D7	10m

表2-2: 物理距離 (ESL9326/ESL9595)

バス	デバイス	最大外部長
1	ロボット機構、D0、D1	20m
2	D2、D3	10m
3	D4、D5	10m
4	D6、D7	10m
5	D8、D9	10m
6	D10、D11	10m
7	D12、D13	10m
8	D14、D15	10m

インストールの準備



警告: 必ず、『hp StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリ プリインストールレーション サイト サーベイ』に記載されている指示をよく読んでから、設置場所を選択し、ライブラリを移動、開梱、または再配置します。この指示に従わないと、けがや装置の損傷を引き起こす危険があります。

インストール手順を開始する前に、このガイドの説明に従って次の準備を行ってください。

- 必要なツールと装置
- ESD対策の実施

必要なツールと装置

ライブラリの開梱には、次のツールを準備してください。

- 梱包用のスチールバンドを切断するための金属用ハサミ
- 15/16インチ ソケット付きラチェット

輸送用固定具を取り外すには、次のツールを準備してください。

- #2プラス ドライバ
- 結束バンド（必要な長さのもの）

ライブラリを水平にするには、次のツールを準備してください。

- 3/4インチ オープンエンド レンチ
- カーペンター レベル（30.4cmおよび60.9cm）
- 5/32インチ六角レンチ（リア ドアを開けるため）

ホストと診断用ワークステーションの指定

ライブラリと通信を行うホストと診断用ワークステーションを準備しなければなりません。

ホスト ワークステーションは、SCSIインタフェースと標準のSCSI-2コマンド セットを使用してライブラリと通信を行います。診断用ワークステーションは、特殊な診断ソフトウェア（CD-ROMに収録）および低速EIA/TIA-574（9ピン コネクタ用RS-232）シリアル インタフェースを使用して、ライブラリと通信します。

注: 直接のSCSIインタフェースを持たないホストには、ホスト バス アダプタが必要です。

ESD対策の実施

ライブラリの一部のコンポーネントには、静電気に弱い部品があります。インストール、メンテナンス、または交換中に、これらの部品が損傷するのを防ぐために、必ず次の注意事項を守ってください。

- インストール中は、ライブラリの電源を切っておいてください。
- AC電気部品の作業を行っている場合を除き、ライブラリの電源コードは、アース付きの電源コンセントに接続したままにしてください。
- ライブラリを電源コンセントに接続している間は、パワー サプライ、EMIフィルタ、およびAC電気部品には触れないでください。
- 静電気防止用のアースバンドを使用してください。
- 静電気に弱い部品は、インストールの準備ができるまで元の梱包箱に入れておいてください。
- 静電気に弱い部品は、金属面に置かないでください。保護用の梱包袋に入れるか、静電気防止マットの上に置いてください。
- コネクタとその他の静電気に弱い部品には触れないようにしてください。
- ライブラリの作業を行っていない場合は、ライブラリのドアとアクセス パネルは閉めておいてください。

注: 乾燥した気候および暖房が使用されている環境では相対湿度が低く、静電気が発生しやすくなっています。

ライブラリの開梱と移動

この章では、ライブラリの開梱方法と、最終的な設置場所への移動方法について説明します。HP StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリは、運搬中の破損を防ぐ梱包材に収納されています。以下の手順に従って、設置場所での作業中もライブラリを安全に保護してください。

主な手順は次のとおりです。

- ライブラリの搬入
- 梱包箱からの取り出し
- ライブラリの移動
- シッピング プレートの取り外し
- 輸送用固定具の取り外し
- 梱包材の保存
- ライブラリの水平化
- グリッパー固定具の再インストール

ライブラリの搬入

ライブラリを搬入するには、以下の手順に従ってください。



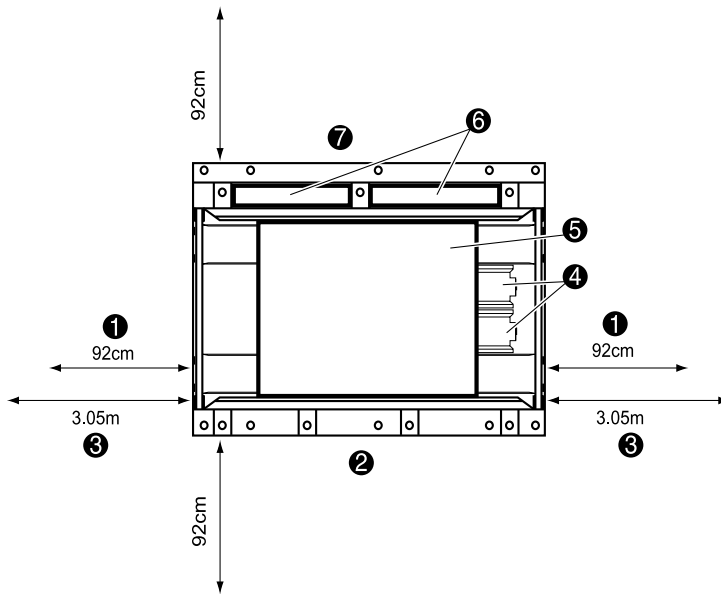
警告: ライブラリの重量は、最大で826kgです。ライブラリの移動およびインストールは、必ず、2人以上で行ってください。2人以上で行わないと、けがや装置の損傷を引き起こす危険があります。

1. ライブラリを設置場所になるべく近いところで開梱します。
2. パレットまたは梱包箱が、輸送中に損傷していないか検査します。損傷している場合は、配達業者に連絡してください。

ライブラリの梱包箱からの取り出し

ライブラリの梱包箱から取り出すには、以下の手順に従ってください。

1. 荷降ろしする側を決定します。ライブラリは、パレットの右側または左側のいずれからでも荷降ろしできます。
2. 必要な最小床スペースを確認します。
 - ESL9198ライブラリの梱包箱を取り外すには、すべての側に最低92cmのスペースが必要です。ランプを使用する側には、さらに1.52m、合計2.44mのスペースが必要になります（クレート梱包する際のライブラリの占有面積は122cm×122cm、高さは203cmです）。
 - ESL9322ライブラリの梱包箱を取り外すには、すべての側に最低92cmのスペースが必要です。ランプを使用する側には、さらに1.83m、合計2.75mのスペースが必要になります（クレート梱包する際のライブラリの占有面積は122cm×132cm、高さは203cmです）。
 - ESL9326/ESL9595ライブラリの梱包箱を取り外すには、すべての側に最低92cmのスペースが必要です。ランプを使用する側には、さらに2.13m、合計3.05mのスペースが必要になります（クレート梱包する際のESL9326ライブラリの占有面積は122cm×173cm、高さは203cmです。クレート梱包する際のESL9595ライブラリの占有面積は122cm×180cm、高さは203cmです）。
 - ライブラリの開梱に必要な高さは、最低2.16mです。図4-1に、梱包箱を取り外す場所での、必要な最小床スペースを示します。



- ① ランプ エクステンションを使用しない場合
- ② 正面
- ③ ランプ エクステンションを使用する場合
- ④ ランプ エクステンション
- ⑤ ライブラリ
- ⑥ アクセサリ キット
- ⑦ 背面

図4-1: 必要な最小床スペース (開梱場所の上面図)

3. 金属用ハサミを使用して、ライブラリと梱包材をパレットに固定している2本のスチールバンドを切断します（図4-2を参照）。



警告: スチールバンドには張力がかかっているため、切断時に梱装箱からはね返る場合があります。バンドを切断するときには必ずバンドから離れて立ってください。離れて立っていないと、けがをする危険があります。

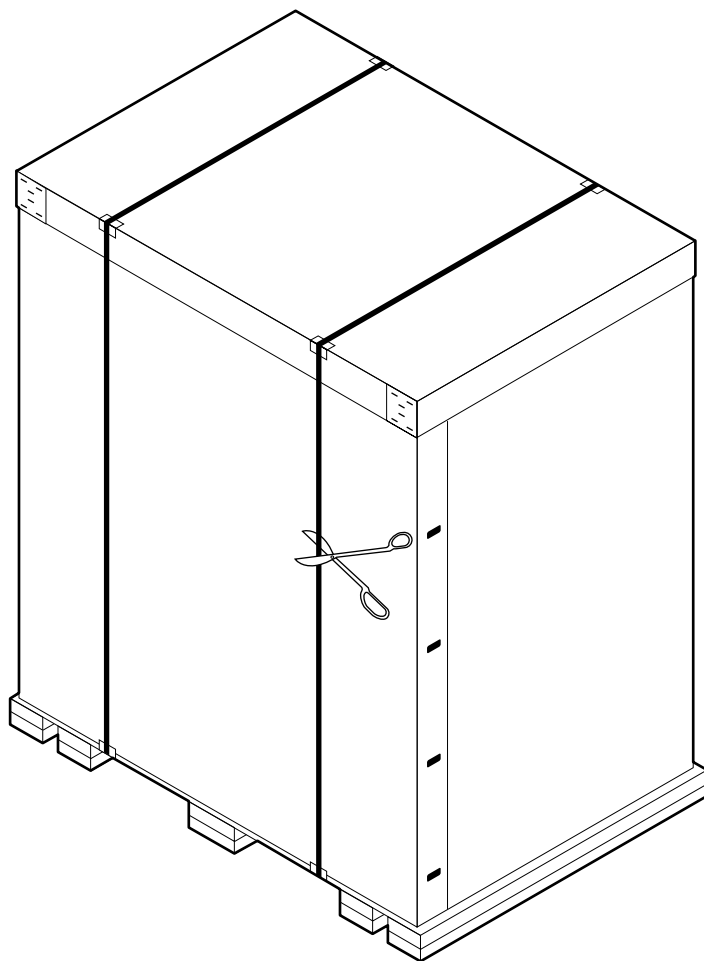


図4-2: スチールバンドの取り外し

- 注: 図4-2～4-13はESL9326ライブラリを示していますが、すべてのライブラリについて手順は同じです。
4. 上蓋をまっすぐ上に持ち上げて、梱包箱から外します(図4-3を参照)。
 5. 梱包箱の対角になる2つの辺にある8つの固定用クリップを引いてオープン位置にします(①図4-3)。

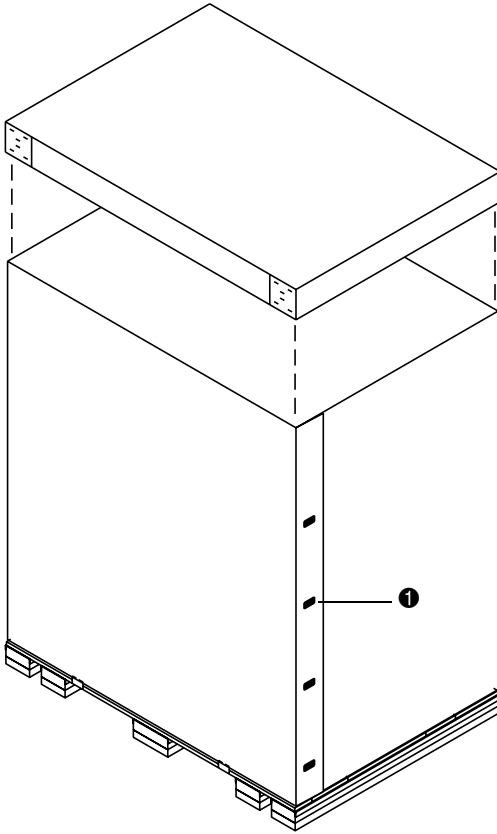


図4-3: 上蓋の取り外し

6. 段ボール箱をライブラリから取り外します（図4-4を参照）。

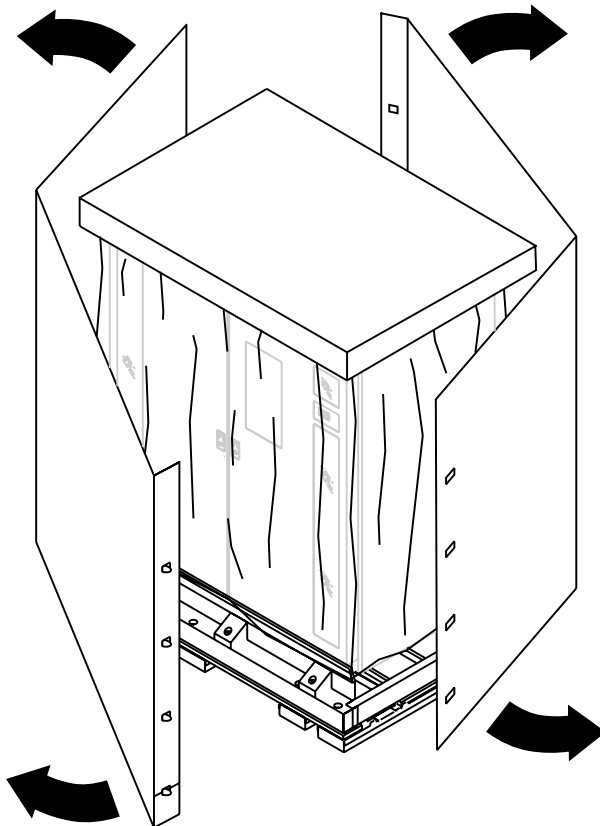


図4-4: 段ボール箱の取り外し

7. クレート梱包のリア コンパートメントから、アクセサリ キットを取り外します（⑥ 図4-1）。
8. 同梱品の一覧表を見て、すべてのアクセサリが入っていることを確認します。同梱品が足りない場合や破損している場合は、HPのサービス窓口にご連絡してください。

9. 発泡樹脂キャップを上を持ち上げて、ライブラリから外します（図4-5を参照）。

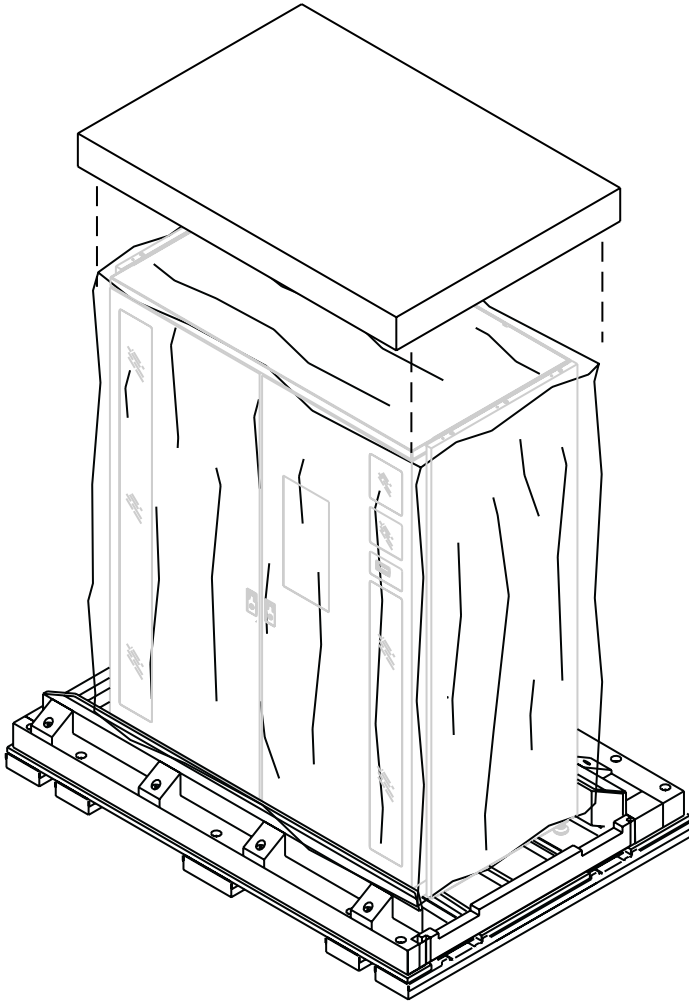


図4-5: 発泡樹脂キャップの取り外し

10. ライブラリの右側にある木製の棒を持ち上げて、パレット上のブラケットから取り外します（図4-6を参照）。

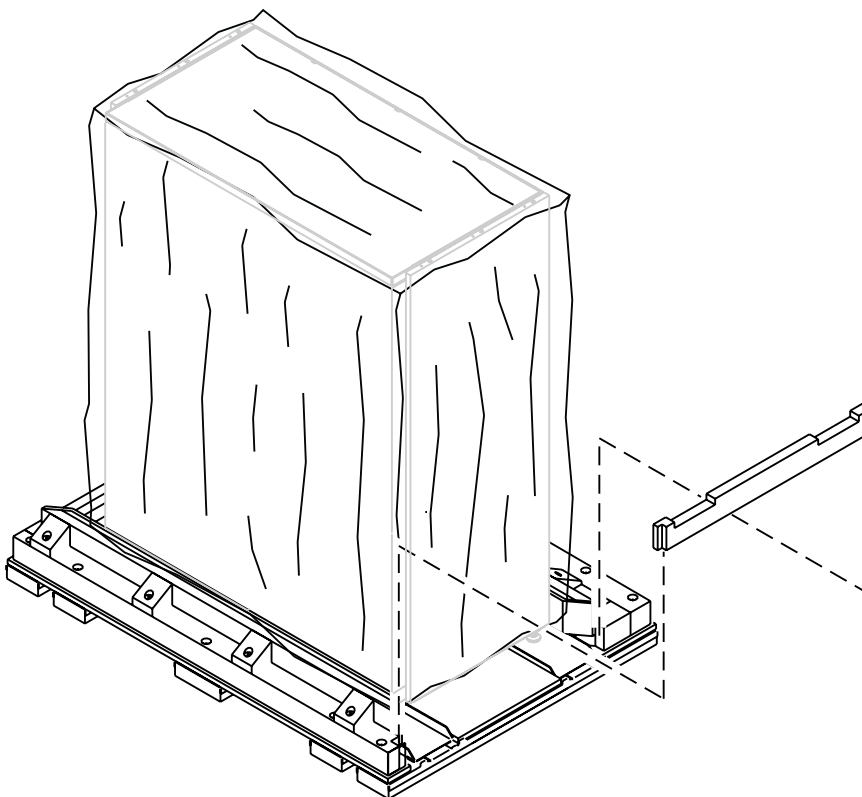


図4-6: 木製の棒の取り外し

11. ライブラリの右側で、2個のストップ ブロックをそれぞれ固定している2本のボルトを外します。

12. ライブラリの下右側から、2個のストップブロックを取り外します（図4-7を参照）。

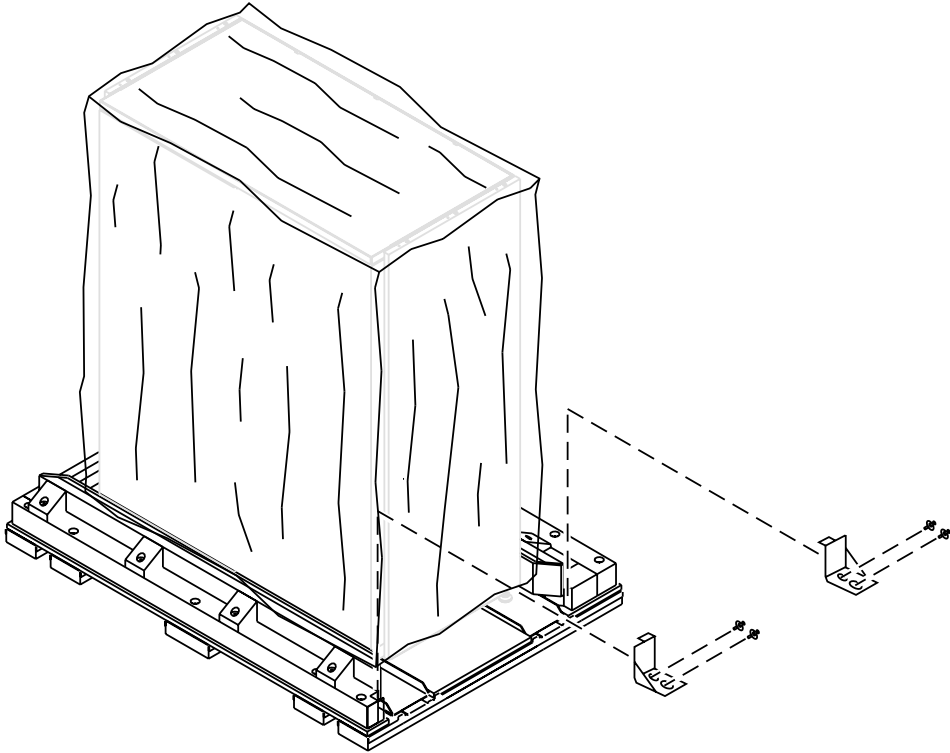


図4-7: ストップブロックの取り外し

13. 右側の木製の棒を、パレット上のブラケットに再度挿入して、ライブラリを固定します（図4-6を参照）。
14. ライブラリの左側について、手順10、11、12を繰り返します。

15. 右側の木製の棒を取り外して、2つのランプ エクステンションと発泡樹脂ブロックをライブラリの下から取り出します（図4-8を参照）。ランプ エクステンションは、ライブラリの移動の準備ができるまで脇に置いておきます。

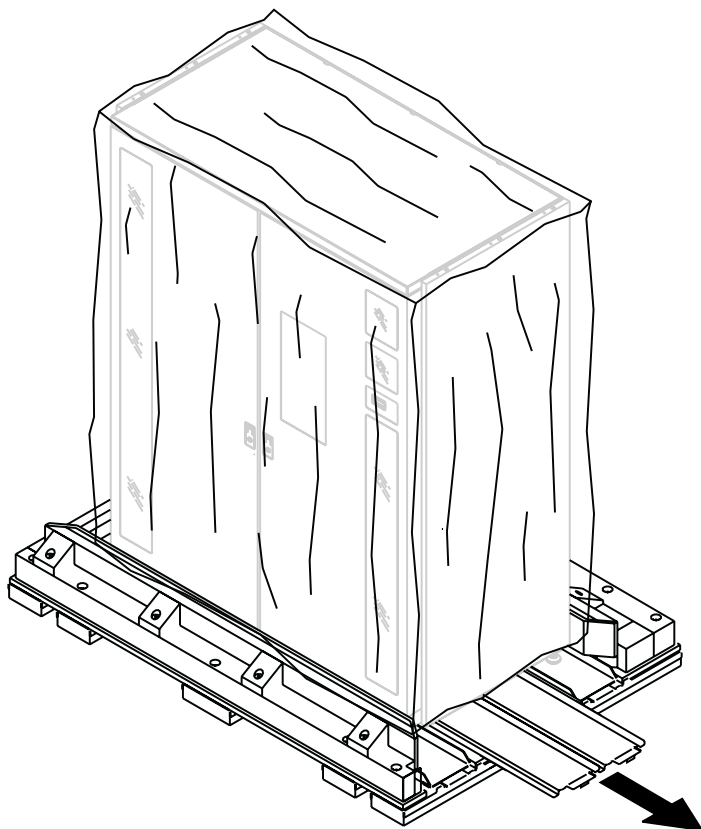


図4-8: ランプ エクステンションの取り出し

16. 右側の木製の棒を、パレット上のブラケットに再度挿入して、ライブラリを固定します。



警告: ライブラリを固定せずに、パレットを移動しないでください。パレットを移動する必要がある場合は、金属製のストップ ブロックを再度取り付けてください。

ライブラリの移動

ライブラリを設置場所に移動するには、次の手順に従ってください。

1. 設置場所までの経路を決定します。
2. 梱包袋を注意深く持ち上げて、ライブラリから外します（図4-9を参照）。

注: 梱包袋は、ライブラリを再梱包する場合に使用できるように、注意して取り外してください。

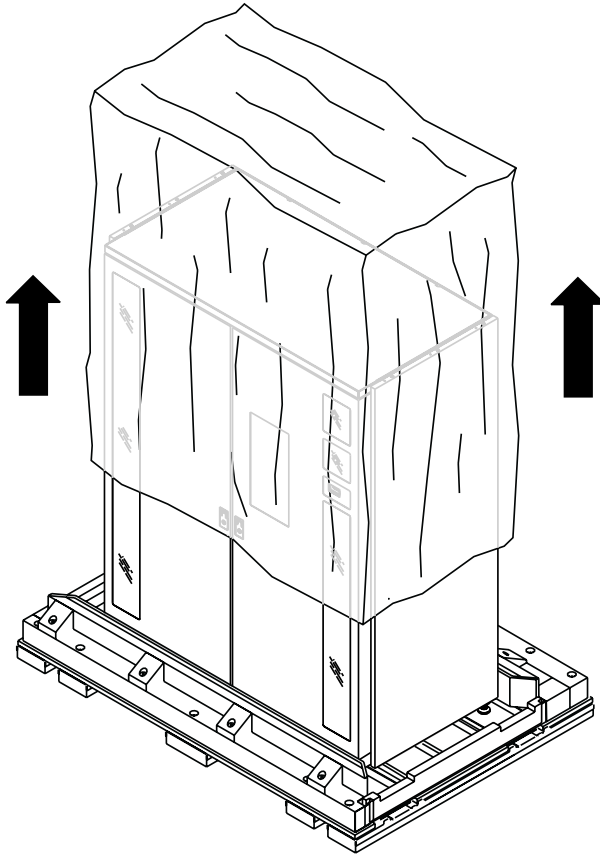


図4-9: 梱包袋の取り外し

3. ライブラリに、輸送中に受けた損傷がないか調べます。
4. 2つのランプエクステンションを、パレットの端にあるスロットに入れます(図4-10を参照)。ランプは、パレットの右側または左側のどちらにもセットアップすることができます。

注: 以下の図では、ライブラリの右側にランプをセットアップする手順を示します。

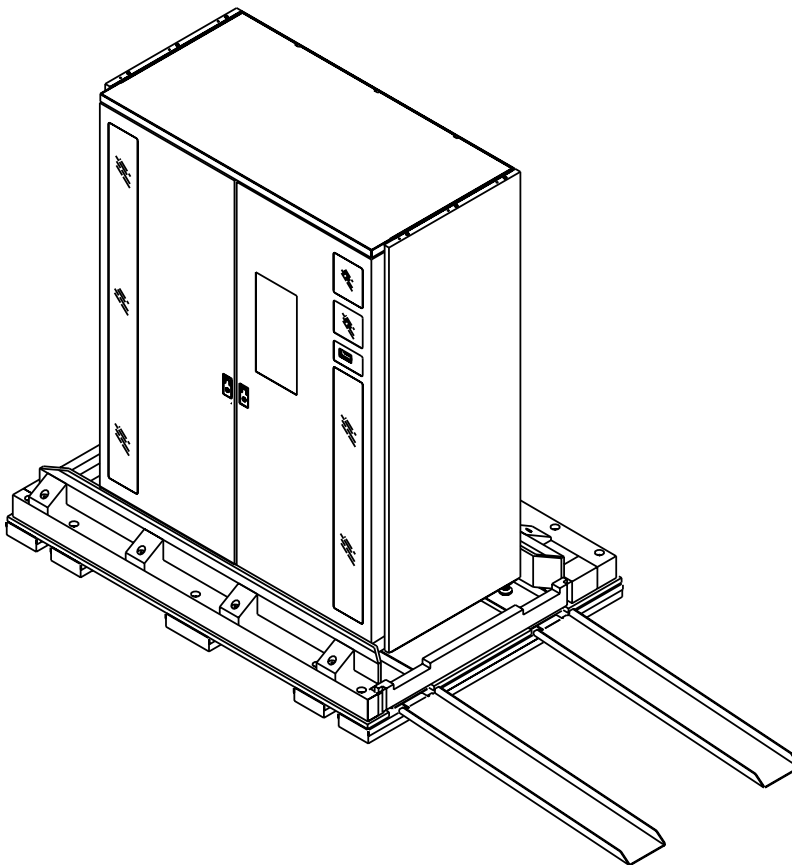


図4-10: ランプの準備

- ライブラリの4つの水平脚が上がっていることを確認します。ライブラリの荷重が水平脚の上にかかっている場合は、それぞれの水平脚を右に回して（アクセサリキットに同梱の3/4インチ オープン エンド レンチを使用）パレットよりも1.3cm上の位置になるようにします（図4-11を参照）。

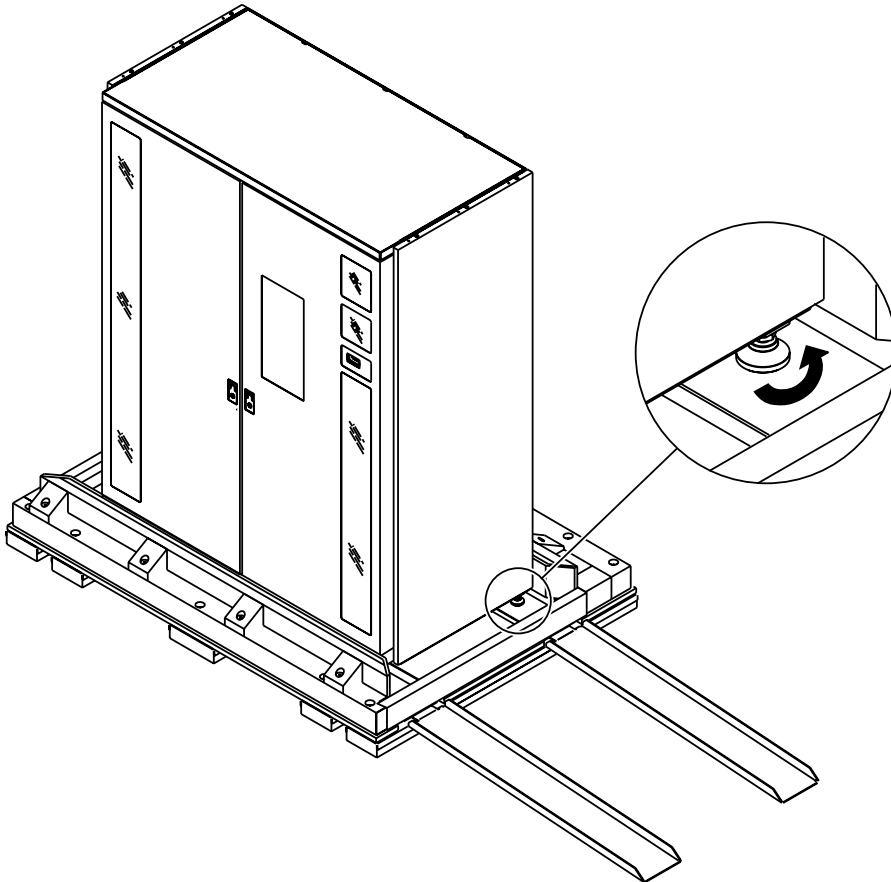


図4-11: 水平脚を上げる

6. 木製の棒を移動します (図4-12を参照)。
 - a. パレットのランプ側から、木製の棒を取り外します。
 - b. その木製の棒を裏返し、ランプエクステンションの下に置いて、支えにします。
- 注: 木製の棒のノッチにランプエクステンションを合わせてください。

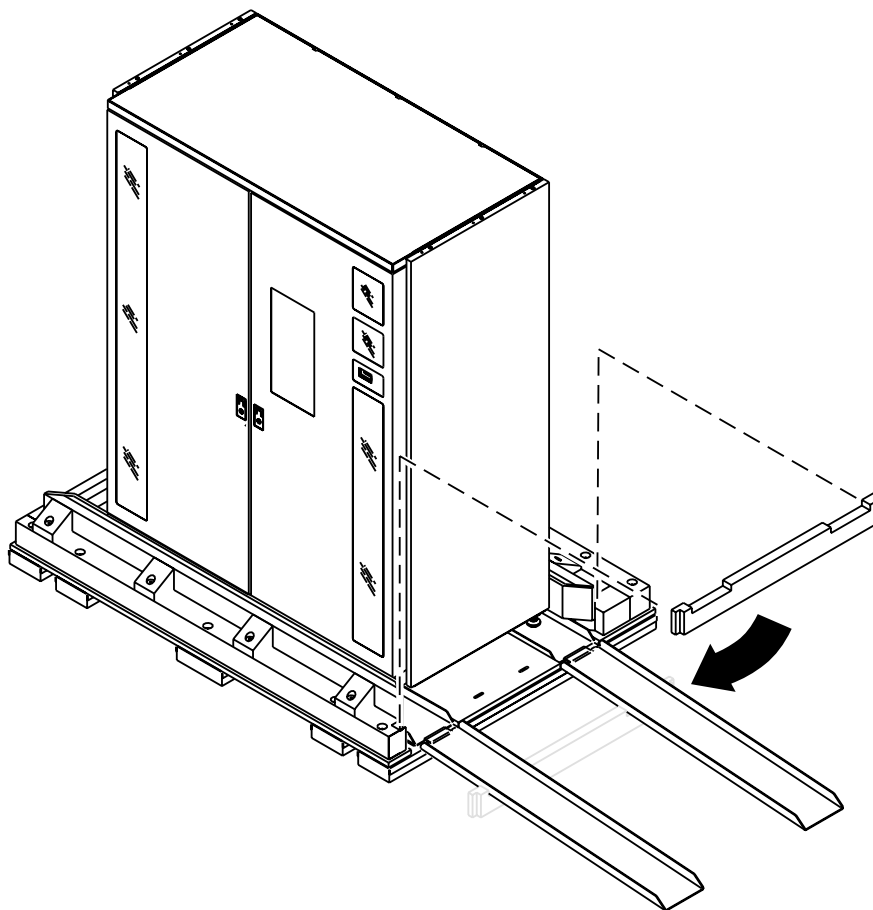


図4-12: 木製の棒の移動

7. 別の人の補助を得て、ライブラリをそっとランプの方へ移動し、ランプの上をゆっくりと降ろすように支えます（図4-13を参照）。ライブラリがすべらないようにしっかり支えてください。
8. ライブラリをそのまま設置場所まで移動します。



警告: ライブラリの重量は、最大で826kgです。ランプを使ってライブラリを降ろす作業は、2人以上で行わなければなりません。2人以上で行わないと、けがや装置の損傷を引き起こす危険があります。

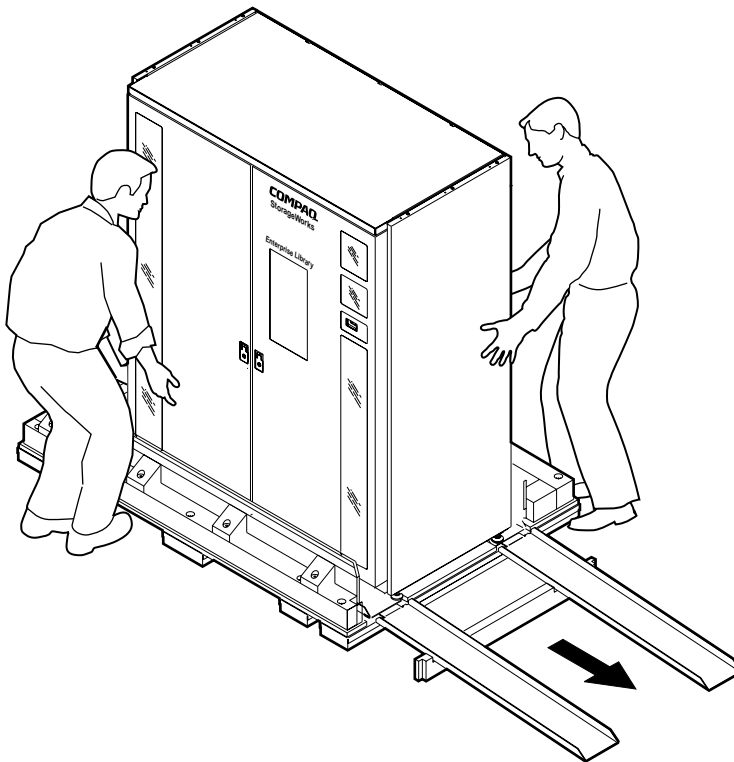


図4-13: ランプを使ってライブラリを降ろす

SHIPPING プレートの取り外し

SHIPPING プレートを取り外すには、次の手順に従ってください。

1. ライブラリをアース付きの電源に接続します。
注: ライブラリの電源は入れないでください。
2. ライブラリのフロントドアのロックを解除して開きます。
 - a. アクセサリーキットに入っているキーを使用して、ドアのロックを解除します。
 - b. ドアのハンドルをまっすぐに上げ、ハンドルを反時計回りに回して、ラッチを外します。
 - c. ドアのハンドルを静かに引いて、ドアを開きます。
3. フロントドアの内側とロボット機構の周囲にある発泡樹脂パッドを取り外します。

4. ロードポートを保護している SHIPPING プレートを取り外します (図4-14を参照)。

注: ロードポートは、ライブラリのフロントドアの内側にあり、輸送中の保護のためにスチールプレートで固定されています。

- a. プレートをロードポートに固定している12本のボルトとワッシャーを緩めて取り外します。
- b. ロードポートから SHIPPING プレートを取り外します。

注: ボルト、ワッシャー、および SHIPPING プレートは、ライブラリを再梱包するときに使用するので、保管しておいてください。

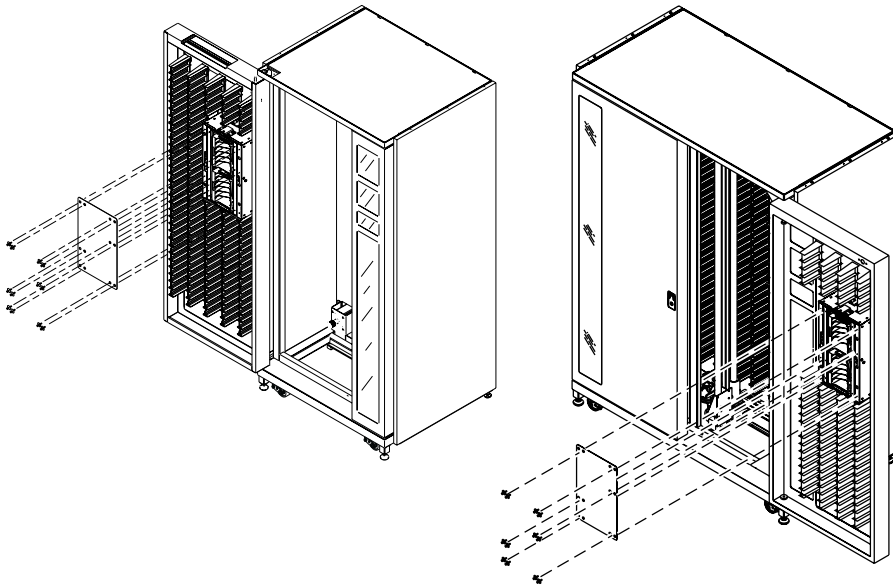
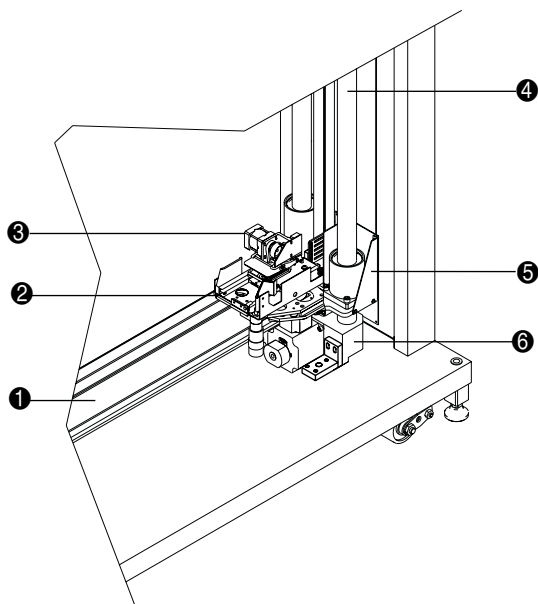


図4-14: SHIPPING プレートの取り外し

輸送用固定具の取り外し

ライブラリの輸送用固定具をカートリッジ処理機構(CHM)から取り外すには、次の手順に従ってください。

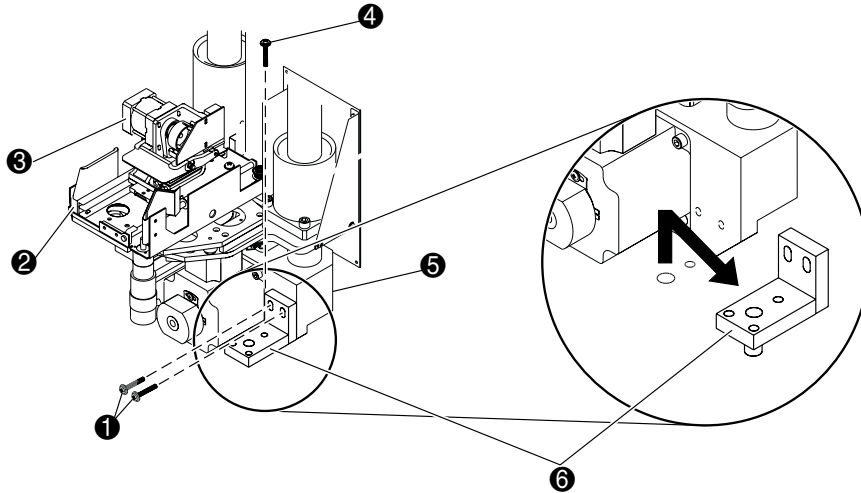
1. 図4-15に示す垂直キャリッジ アセンブリ⑤を確認します。



- ① 水平軸
- ② 延長軸アセンブリ
- ③ グリッパー アセンブリ
- ④ 垂直軸
- ⑤ 垂直キャリッジ アセンブリ
- ⑥ 水平キャリッジ アセンブリ

図4-15: 垂直キャリッジ アセンブリを確認する

2. 図4-16に示すように、水平キャリッジ固定具を取り外します。
 - a. 水平キャリッジ固定具を水平キャリッジに固定している2本のネジ①を外します。
 - b. 水平キャリッジ固定具をライブラリの床に固定しているネジ④を外します。
 - c. 水平キャリッジ固定具⑥を取り外します。



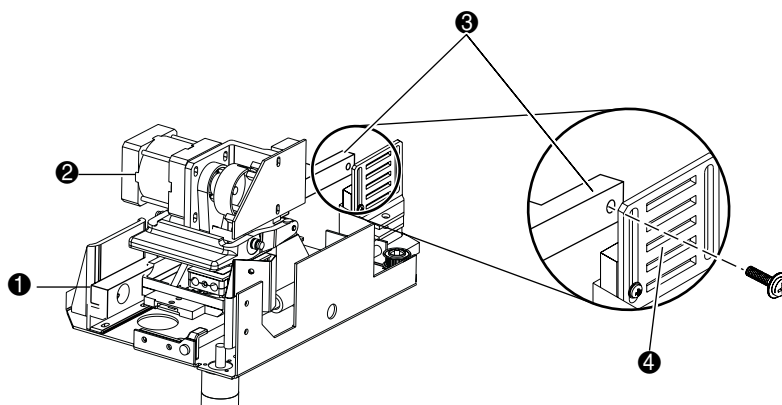
- ① 水平キャリッジ固定具のネジ
- ② 延長軸アセンブリ
- ③ グリッパー アセンブリ
- ④ 水平キャリッジ固定具のネジ
- ⑤ 水平キャリッジ アセンブリ
- ⑥ 水平キャリッジ固定具

図4-16: 水平キャリッジ固定具の取り外し

3. 水平キャリッジ アセンブリを、水平軸に沿って、ライブラリの中央までずらします。

4. グリッパー固定具を取り外します。

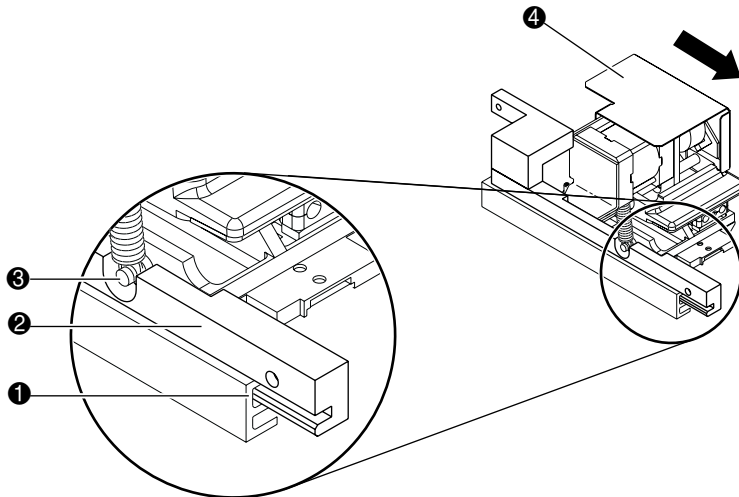
- a. 図4-17に示すように、グリッパー固定具をベルト クランプ④に固定しているネジを外します。



- ① 延長軸アセンブリ
- ② グリッパー アセンブリ
- ③ グリッパー固定具
- ④ ベルト クランプ

図4-17: グリッパー固定具のネジの取り外し

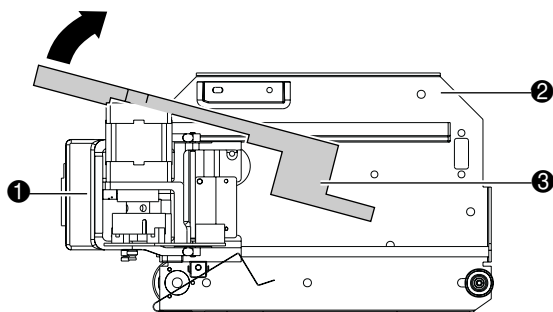
- b. グリッパー アセンブリ④を垂直軸と反対の方向にずらして、グリッパー アセンブリを完全に延長し、グリッパー固定具②をフォロアガイド①から外します（図4-18を参照）。



- ① フォロアガイド
- ② グリッパー固定具
- ③ スプリングポスト
- ④ グリッパーアセンブリ（反対側から見た図）

図4-18: グリッパー固定具を外す

- c. 図4-19に示すように、グリッパー固定具③を回転させて、モーターとスプリングポストから外します。
- d. グリッパー固定具③を、ゆっくりと垂直軸の方向に引いて取り外します。
- e. グリッパーアセンブリ①を垂直軸の方向にずらします。



- ① グリッパーアセンブリ（完全に伸ばした状態）
- ② 延長軸アセンブリ（上面図）
- ③ グリッパー固定具

図4-19: グリッパー固定具の取り外し

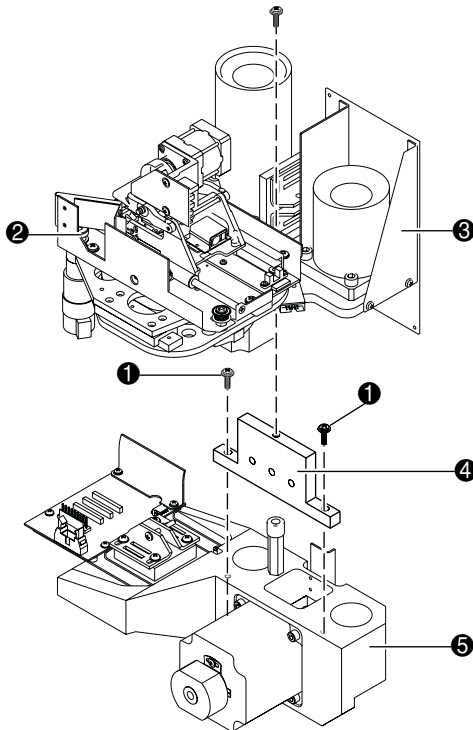
5. 図4-20に示すように、垂直キャリッジ固定具④を取り外します。



警告: 垂直キャリッジアセンブリは非常に重量があります。

- a. 延長軸アセンブリ②を90°回転させます。
- b. 垂直キャリッジアセンブリ③を垂直キャリッジ固定具④に固定しているネジを取り外します。
- c. 垂直キャリッジアセンブリ③をスライドさせて、ゆっくりと目の高さまで持ち上げます。

- d. 垂直ベルトの2つの側面同士を押し付けて、ベルトの歯がお互いに噛み合うようにします。
- e. 垂直ベルトを、結束バンドを使用して垂直キャリッジ アセンブリ⑥に固定します。
- f. 垂直キャリッジ固定具を水平キャリッジに固定している2本のネジ①を外します。
- g. 垂直キャリッジ固定具④を取り外します。
- h. 手順5eで取り付けした結束バンドを外します。
- i. 垂直キャリッジ アセンブリ⑥をゆっくりと降ろします。



- ① 垂直キャリッジ固定具のネジ
- ② 延長軸アセンブリ (90°回転)
- ③ 垂直キャリッジ アセンブリ
- ④ 垂直キャリッジ固定具
- ⑤ 水平キャリッジ アセンブリ

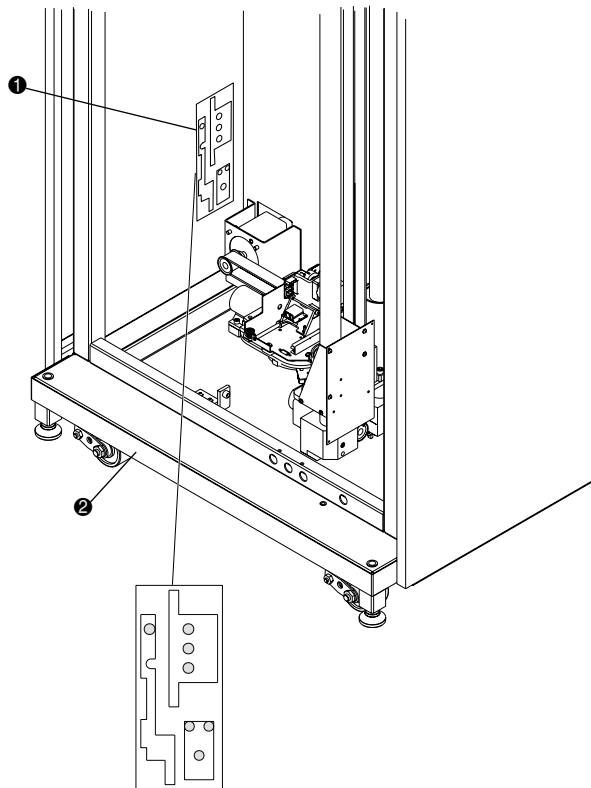
図4-20: 垂直キャリッジ固定具の取り外し

梱包材の保管

輸送用材料と梱包用材料を、将来使用するために保管するには、次の手順に従ってください。

1. 図4-21(ESL9198およびESL9326)または図4-22(ESL9322およびESL9595)に示すように、グリッパー固定具、水平キャリッジ固定具、および垂直キャリッジ固定具のネジを使用して、輸送用固定具をライブラリの内側に固定します。

注: 各輸送用固定具の形は、保管用ラベルに明確に示されています。



- ① 輸送用固定具の形が示されているラベル
- ② ライブラリの正面

図4-21: 輸送用固定具の保管 (ESL9198およびESL9326)

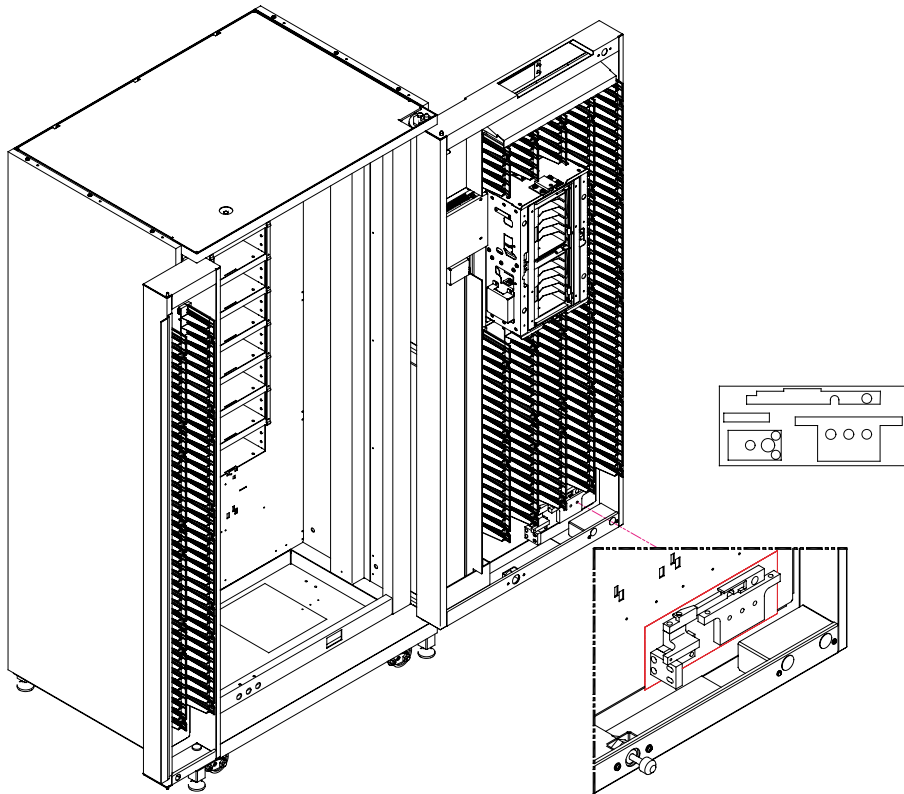


図4-22: 輸送用固定具の保管 (ESL9322およびESL9595)

- 2つのランプエクステンションを、パレットの上の輸送用位置に入れます。
- ランプエクステンションを、発泡樹脂ブロックを使用して固定します。
- 木製の棒を、パレット上のブラケットに再び挿入します。
- 梱包袋を折りたたみます。
- 梱包袋、ロードポート SHIPPING プレート、ストップブロック、発泡樹脂キャップ、ネジ、およびその他の梱包材をパレットの上に置きます。
- 段ボール箱を折りたたみます。
- 折りたたんだ段ボール箱を、パレット上の梱包材の上に置きます。
- 将来使用するために、パレット、梱包材、段ボール箱を固定します。

ライブラリの水平化

ライブラリを水平にするには、次の手順に従ってください。

注: マルチユニットテーブライブラリシステムを実装している場合、インストール手順については、『Compaq StorageWorks ESL9000シリーズ バス スルー メカニズム (PTM) インストレーション ガイド』を参照してください。

1. 3/4インチ オープン エンド レンチ (アクセサリ キットに同梱されています) を使用して、床に届くまで、ライブラリのそれぞれの脚を回します。
2. それぞれの脚をさらに1/4回転させて、ライブラリが上がり始めるようにします。
3. カーペンターズ レベルを、ライブラリの正面上端の中央に載せます。
4. カーペンターズ レベルのゲージを確認します。ライブラリの正面が水平な場合は、手順6に進みます。水平でない場合は、次を行います。
 - a. ライブラリの低い側を調べます。
 - b. ライブラリの低い側の水平脚を、オープンエンド レンチを使用して回転させて調整します。
5. 正面が水平になるまで、手順4を繰り返します。
6. ライブラリの左端、後端、右端について、手順3と4を繰り返します。
7. すべての上端が水平になっていることを再度確認します。
8. ライブラリの前後左右4つの上端すべてが水平になるまで、必要に応じて手順3と4を繰り返します。

注: 以上で、ライブラリの通常動作を行うための設定を開始できます。詳しくは、『hp StorageWorks ESL9000シリーズテーブライブラリ リファレンス ガイド』を参照してください。

グripper固定具の再インストール

ライブラリを別の場所に移動する場合は、次の手順に従ってグripper固定具を再インストールしてください。

注: ライブラリの再配置、またはライブラリを輸送するための準備を行うには、「5 再配置」を参照してください。

1. Gripperを手前に完全に引き出してください（図4-23を参照）。
2. 図4-23に示す位置と同じ位置になるようにGripper固定具①をフォロアガイドに挿入します。
3. Gripperおよび固定具が溝に固定されるまでスライドさせます（半分ほど挿入します）。
4. Gripperを90°回転させます。
5. 固定具の向きをまっすぐにして、取り付けます。詳細については、「輸送用固定具の取り外し」を参照してください。

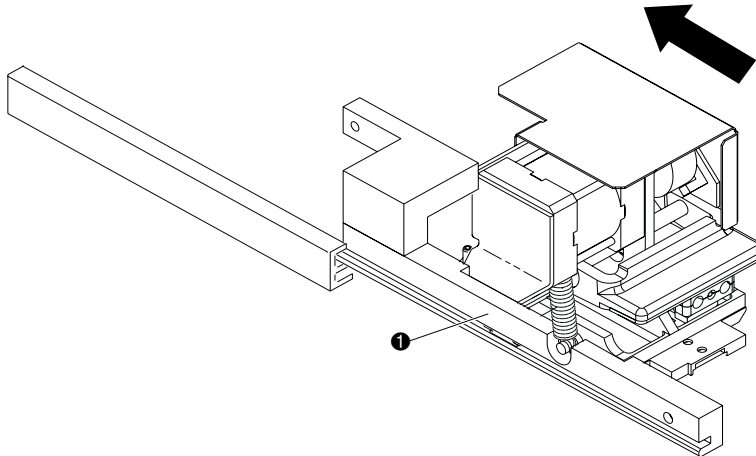


図4-23: Gripper固定具の再インストール

5

再配置

この章では、HP StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリを再配置する方法について説明します。この章では、「再配置」という用語は、輸送、または単に近くの場所への移動（たとえば、建物内での移動）を意味します。

この章の手順は、次の項目に分けられています。

- 新しい設置場所の確認
- ライブラリの再配置の準備
- ライブラリのクレート梱包
- ライブラリの動作準備

ライブラリを輸送する場合、または自動車（たとえば、トラックやフォークリフト）で再配置する場合は、この章のすべての指示に従ってください。

同じ建物内や施設内の別の場所にライブラリを移動するには、この章の「ライブラリのクレート梱包」を除くすべての指示に従ってください。

注: これらの手順では、ライブラリの元の梱包材が必要となります。元の梱包材がない場合は、HP製品販売店までご連絡ください。



注意: ライブラリを適切な梱包材なしで再配置または輸送すると、ライブラリ コンポーネントが損傷する恐れがあります。

新しい設置場所の確認

ライブラリの新しい設置場所を、「2 設置場所の選択」のガイドラインに従って確認してください。新しい場所が、該当するすべての隙間、環境、および電源要件を満たしていることを確認してください。

ライブラリの再配置の準備

次の手順に従って、ライブラリの再配置の準備を行ってください。

- テープカートリッジの取り出し
- 内部梱包材の取り付け
- ライブラリのケーブルの取り外し



注意: ライブラリを移動する場合には常に、事前にライブラリ再配置のための準備を行ってください。

テープカートリッジの取り出し

テープカートリッジを取り出すには、次の手順に従ってください。

1. ライブラリのすべての操作を停止します。
 - a. コントロールパネルの[Standby]ボタンを押します。[Standby]ボタンを押すと、ライブラリは、実行中の動作を完了した後にオフラインになります。ライブラリがオフラインになると、コントロールパネルにSystem Off-lineと表示されます。
 - b. [Stop]ボタンを押して、ライブラリのロボット機構の電源を切ります。
2. ライブラリのドアのロックを解除して開きます。
3. ライブラリの電源を切ります。
4. ライブラリピンとテープドライブから、テープカートリッジをすべて取り出します。
5. すべてのテープを、輸送用に慎重に梱包します。

内部梱包材の取り付け

内部梱包材を挿入するには、次の手順に従ってください。

1. カートリッジ処理機構(CHM)の位置が右端にない場合は、水平キャリッジ沿いにゆっくりと動かして、できるだけ右端に近い位置に移動します。
2. 発泡樹脂ブロックを延長軸と床の間に挿入します。
 - a. 延長軸アセンブリを持ち上げ、アセンブリとライブラリの床の間に大型の発泡樹脂ブロックを挿入します。
 - b. 延長軸アセンブリをゆっくり降ろし、発泡樹脂ブロックの上に載せます。
3. 輸送用ブラケットをCHMに再設置する方法については、「4 ライブラリの開梱と移動」を参照してください。
 - a. 固定ブラケットに取り付けられているネジを使用して、ブラケットを挿入して固定します。

注: 固定ブラケットにアクセスするには、CHMをY軸方向に滑らせて持ち上げ、結束バンドを使用してその場所で保持します。これにより、モータアセンブリがライブラリの床の上に位置します。
4. 固定ブラケットを挿入して固定します。

注: CHMを左(X軸沿い)にスライドさせて、エリアにアクセスしやすくします。

 - a. 固定ブラケットをCHMとライブラリの床の上に挿入し、付属のネジで固定します。

注: この操作では、複数の技術者の補助が必要な場合があります。

5. ロードポートを保護する SHIPPING プレートを取り付けます (図5-1を参照)。ロードポートは、ライブラリの右ドアにあります。
 - a. ロードポートに SHIPPING プレートと段ボールを取り付けます。
 - b. プレートをロードポートに固定するボルトとワッシャーを差し込み、開梱手順で外したネジを使用して取り付けます。詳細については、「4 ライブラリの開梱と移動」を参照してください。

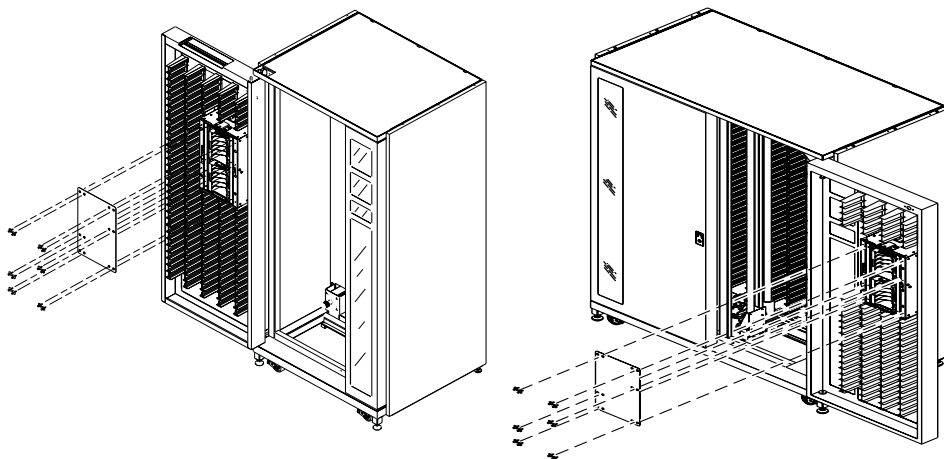


図5-1: SHIPPING プレートの取り付け

ライブラリのケーブルの取り外し

ライブラリのケーブルを取り外すには、次の手順に従ってください。

1. SCSIケーブルとターミネータを取り外します。
2. コンセントとライブラリの配電アセンブリから電源コードを外します。
3. すべてのケーブルを、他のライブラリ アクセサリとともに梱包します。

ライブラリのクレート梱包

次の場合は、この項の説明に従ってください。

- ライブラリを新しい設置場所に輸送する必要がある場合
- ライブラリをフォークリフトまたは類似した手段で移送する必要がある場合

施設内でライブラリを移動する場合は、この章で説明する「ライブラリの動作準備」を参照してください。

クレート梱包の手順

新しい設置場所に輸送するライブラリをクレート梱包するには、次の手順に従ってください。



注意: ESL9198ライブラリの重量は約435kg、ESL9322の場合は約487kg、ESL9326の場合は約590kg、ESL9595の場合は約753kgです。ライブラリを持ち上げたり動かしたりする作業は、2人以上で行ってください。ライブラリを持ち上げたり動かしたり、またランプを取り扱う場合は、安全上の慣行に従ってください。

1. ライブラリ用に SHIPPING パレットを準備します。
 - a. 2つのランプ エクステンションをパレットに取り付けます。
 - b. 木製の支持棒を、ランプ エクステンションの下に置きます。
 - c. 金属製のストップ ブロックをパレットの左側に取り付けて、載せた位置からライブラリがずれないようにします。
2. ライブラリをパレットの上に載せます。
 - a. ライブラリの支持脚を上げます。
 - b. 1人以上の補助を得て、ライブラリをパレット ランプの前まで移動します。
 - c. ライブラリをパレットに載せます。
 - d. 左側のストップ ブロックを取り外して、木製の棒を元の位置に戻します。

3. ライブラリを固定します（図5-2を参照）。
 - a. 梱包袋をライブラリにかぶせて、所定の位置に固定します。
 - b. ランプ部分をパレットから取り外して、パレットの中央部分に入れます。
 - c. 発泡樹脂ブロックを、ライブラリ底面の周囲とパレットの間に挿入します。
 - d. ライブラリの右側の下部にストップブロックを挿入して取り付けます。
 - e. ライブラリの右側に、木製の棒を取り付けます。
 - f. ライブラリの左側の木製の棒を取り外します。
 - g. ライブラリの左側について、手順dとeを繰り返します。
4. アクセサリーキットを、クレート梱包パネル背面の切り抜き部分に入れます。
5. 発泡樹脂キャップを、ライブラリの上に置きます。
6. ライブラリの周囲を段ボールのクレート材で囲み、プラスチック製の固定用クリップを使用してしっかりと留めます。
7. 上蓋をクレート梱包の上に置きます。
8. 2本のスチール固定バンドを使用して、クレート梱包を固定します。

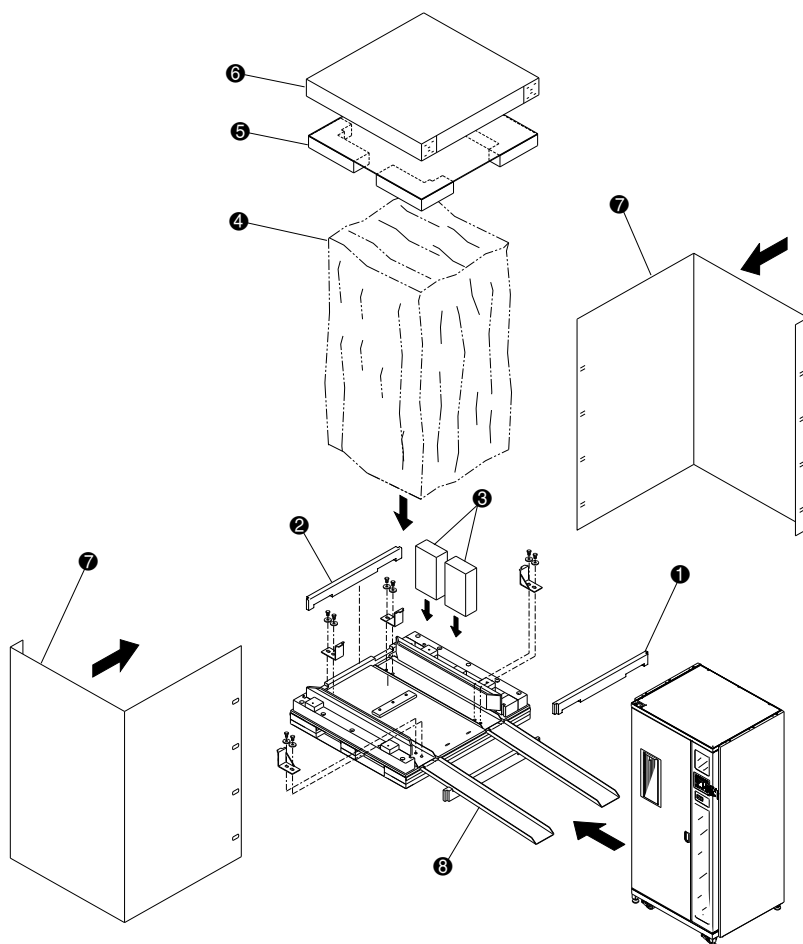


図5-2: ライブラリのクレート梱包 (ESL9198を示します)

- ① 右側の木製の棒
- ② 左側の木製の棒
- ③ アクセサリーキット
- ④ 梱包袋
- ⑤ 発泡樹脂キャップ
- ⑥ 梱包箱の上蓋
- ⑦ 段ボール製クレート梱包
- ⑧ ランプ

ライブラリの動作準備

ライブラリの再配置後、『hp StorageWorks ESL9000シリーズ テープ ライブラリ リファレンス ガイド』を参照して、次の手順を実行してください。

- ライブラリのドアとアクセス パネルを閉じる
- ホスト ワークステーションを接続する

1

1人で安全に取り扱うことができる重量を超えていること、装置の記号 vii

C

CHM 4-18

E

ESD対策の実施 3-3

W

Webサイト vii

Webサイト アドレス
表記上の規則 v

う

上蓋

取り外し 4-5

え

延長軸アセンブリ 4-18、4-19、4-20、4-22、4-23

か

カートリッジ処理機構 4-18

環境条件 2-8

感電、装置の記号 vi

き

キー

表記上の規則 v

記号

装置 vi

本文中 v

く

グリップ アセンブリ 4-18、4-19、4-20、4-21

完全に延ばした状態 4-22

グリップ固定具 4-20、4-21、4-22

再インストール 4-27

外す 4-21

グリップ固定具のネジ

取り外し 4-20

クレート梱包

ライブラリ 5-5

け

警告

1人で安全に取り扱うことができる重量を超えていること、装置の記号 vii

感電、装置の記号 vi

装置の電源が複数あること、装置の記号 vi

装置の表面または内部部品の温度、装置の記号 vi

ネットワーク インタフェース接続、装置の記号 vi

本文中の記号 v

こ

コマンド名

表記上の規則 v

梱包材

保管 4-24

梱布袋

取り外し 4-11

さ

再インストール

グリップ固定具 4-27

再配置

新しい設置場所の確認 5-2

準備 5-2

テープ カートリッジの取り出し 5-3

内部梱包材の取り付け 5-3

ライブラリ

- クレート梱包 5-5
- ケーブルの取り外し 5-4
- 動作準備 5-8

し

システム応答

- 表記上の規則 v

SHIPPING プレート

- 取り外し 4-17

指定

- ホスト 3-2
- ワークステーション 3-2

重要、本文中の記号 v

準備

- 再配置 5-2

す

垂直キャリッジ アセンブリ 4-18、4-23

- 確認 4-18

垂直キャリッジ固定具 4-23

- 取り外し 4-23

垂直キャリッジ固定具のネジ 4-23

垂直軸 4-18

水平脚 4-13

水平軸 4-18

水平キャリッジ アセンブリ 4-18、4-19、4-23

水平キャリッジ固定具 4-19

- 取り外し 4-19

- ネジ 4-19

スチールバンド

- 取り外し 4-4

ストップ ブロック

- 取り外し 4-9

スプリング ポスト 4-21

そ

装置の記号 vi

装置の電源が複数あること、装置の記号 vi

装置の表面または内部部品の温度、装置の記号

vi

た

ダイアログ ボックス名

- 表記上の規則 v

段ボール箱

- 取り外し 4-6

ち

注意、本文中の記号 v

注、本文中の記号 vi

て

電源とアース 2-6

と

取り外し

- SHIPPING プレート 4-16

ね

ネットワーク インタフェース接続、装置の記号

vi

は

発泡樹脂キャップ

- 取り外し 4-7

ひ

必要なツールと装置 3-2

表記上の規則

- Webサイト アドレス v

- キー名 v

- コマンド名 v

- システム応答 v

- ダイアログ ボックス名 v

- ファイル名 v

- 変数 v

- ボタン名 v

- メニュー アイテム v

- ユーザ入力 v

ふ

ファイル名

- 表記上の規則 v

フォロア ガイド 4-21

へ

ベルト クランプ 4-20

変数

- 表記上の規則 v

ほ

- ホスト 3-2
- ボタン
 - [Standby] 5-3
 - [Stop] 5-3
- ボタン名
 - 表記上の規則 v
- 本文中の記号 v

め

- メニュー アイテム
 - 表記上の規則 v


も

- 木製の棒
 - 移動 4-14
 - 取り外し 4-8

ゆ

- ユーザ入力
 - 表記上の規則 v
- 床スペース 2-2、4-3
- 床との隙間 2-5
- 床の強度（床荷重）と傾斜 2-5
- 輸送用固定具
 - 取り外し 4-18
 - 保管 4-24

ら

- ライブラリ
 - 移動 4-11
 - 開梱 3-2
 - クレート梱包、 5-7
 - 梱包箱からの取り出し 4-2
 - 水平化 4-26
 - パワー サブライ 2-7
 - 搬入 4-2
- ランプ 4-12、4-15
- ランプ エクステンション
 - 取り出し 4-10

わ

- ワークステーション 3-2